

中央中だより



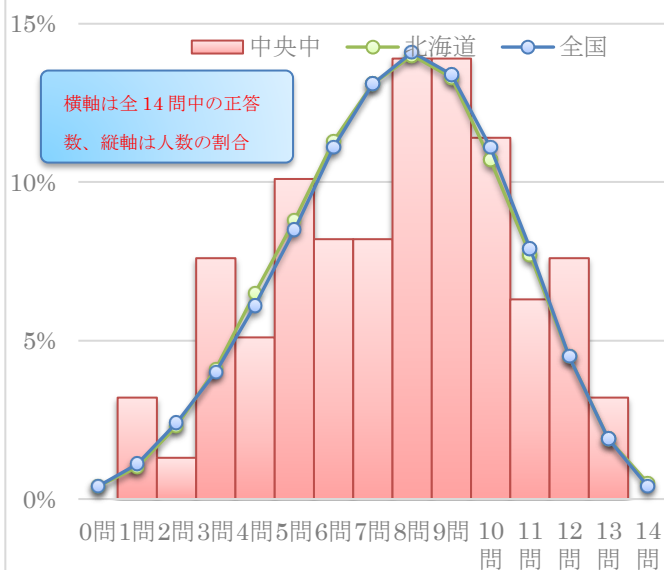
江別市立中央中学校

電話 011-385-5581 <http://www.ebetsu-city.ed.jp/tyuo-t/>

本年4月に3年生で実施しました「全国学力・学習状況調査」の結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。すでに、3年生の個人の結果につきましては、生徒を通じてご家庭にお配りしています。本校では調査結果を踏まえ、今後も生徒の学力向上に向けた教育計画や授業改善に取り組めます。保護者の皆さまには、3年生に限らず、各家庭においても家庭学習の一層の充実や生活リズムの安定に向け、ご指導いただきますようお願いいたします。

国語

全国の平均正答率と比較して「同程度」の結果でした。



〈平均正答率〉

全道比	全国比
同程度	同程度

〈内容別の正答率(%)〉

区分	区分	全国比
知識及び技能	言葉の特徴や使い方	やや上回っている
思考力、 判断力、 表現力等	話すこと・聞くこと	同程度
	書くこと	同程度
	読むこと	やや下回っている

〈全国と比べて正答率の高い問い〉

言葉の特徴や使い方に関する事項〈知識・技能〉

◎③ 「しきりと」の意味として適切なものを選択する。

正答率 65.2%

〈全国と比べて正答率の低い問い〉

書くこと 〈思考・判断・表現〉

●①② ちらしに「会場図」を加えた目的を説明したものとして適切なものを選択する。

正答率 78.5%

【第一中学校のウェブページ上のお知らせ】

- 4 3 2 1
注意深く 何度も 改めて 寂しげに

正解 3 「何度も」

三 線部②「しきりと」の意味として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

第一中学校

ホーム

学校紹介

行事予定

学校生活

保護者の方へ

行事のご案内

更新日 令和7年10月3日

美術展の開催のお知らせ

秋の恒例となった「第一中学校 美術展」を開催いたします。各学年の生徒たちは、美術展に向けて作品づくりに励んでおります。ご多忙とは存じますが、生徒たちの力作をご覧いただければ幸いです。ご来校をお待ちしております。

◆開催日時

令和7年11月15日(土) 10時～16時

◆開催場所

第一中学校 体育館

【ちらし】

第一中学校 美術展

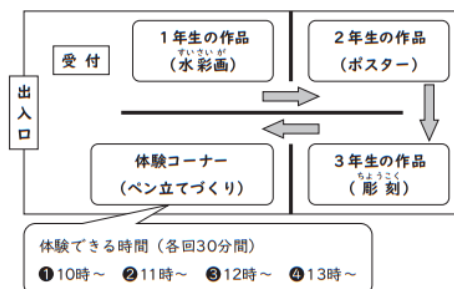
毎年、秋に行っている第一中学校の美術展のお知らせです。
私たちが美術の時間につくった作品を展示します。どれもかいいしの出来です。

今年は、中学生による作品の説明や小学生向けの体験コーナーもあります。
体験コーナーでは、中学生と一緒に、好きな色のタイルを貼って自分だけのペン立てをつくることができます。

日 時 令和7年11月15日(土) 10時～16時

場 所 第一中学校 体育館

会場図



二 中井さんは、【ちらし】に、【第一中学校のウェブページ上のお知らせ】には示されていない「会場図」を加えました。どのような目的で加えたと考えられますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 小学校6年生に向けたちらしであることを示すため。
- 2 ウェブページの情報と比較しやすくするため。
- 3 会場となる体育館まで迷わずに来てもらうため。
- 4 展示する作品と体験コーナーの内容や配置を伝えるため。

正解 4

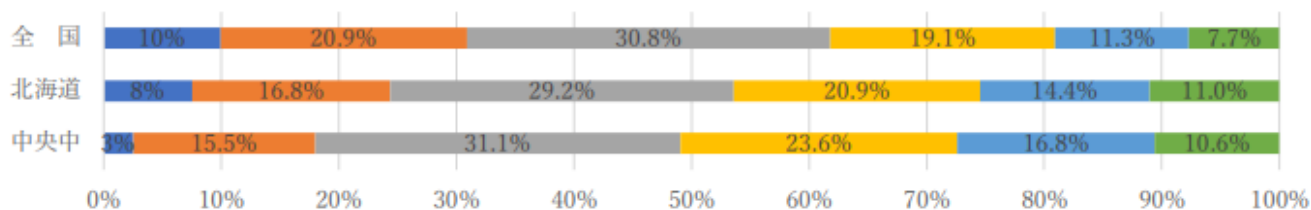
「展示する作品と体験コーナーの内容や配置を伝えるため」

生徒質問紙調査

家庭学習に対する意欲や取組に課題が見られます。

昨年度の生徒質問紙調査からも課題が見られた項目でしたが、今年度も課題が見られました。1時間未満の学習時間の生徒が50.9%(昨年度38.4%)と半数以上の生徒が1時間未満という状況であり、家庭学習が十分に身に付いていない(主体的に家庭学習に取り組んでいない)生徒が大変多い実態が明らかになりました。また、家庭学習では、主体的に計画的に学習できていない実態も見られます。

授業時間以外に普段(平日)1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか

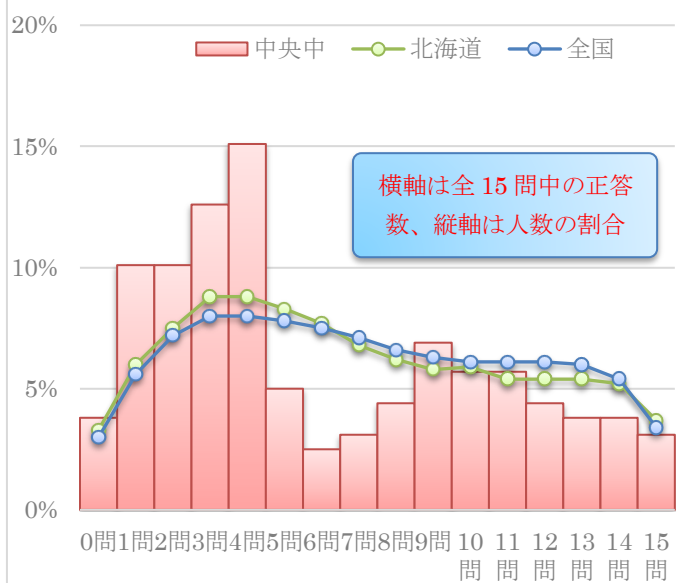


学校独自のアンケート結果から66.4%(昨年度47.8%)の生徒が平日に2時間以上、SNS利用や動画視聴をしている結果も明らかになりました。帰宅後の生活習慣の改善が必要です。ご家庭においても、進路や未来を見据えて、毎日の生活習慣・学習習慣について、ご家庭であらためてご指導をお願いいたします。

令和7年度重点「全ての生徒に安心と笑顔を 自律する生徒」の育成

数 学

全国の平均正答率と比較して「下回っている」結果でした。



〈平均正答率〉

全道比	全国比
下回っている	下回っている

〈内容別の正答率(%)〉

区分	区分	全国比
学習指導要領の領域	数と式	下回っている
	図形	下回っている
	関数	下回っている
	データの活用	下回っている

〈全国と比べて正答率の高い問い〉

数と式 〈思考・判断・表現〉

- ◎⑥ (2) $3n$ と $3n+3$ の和を $2(3n+1)+1$ と表した式から、連続する二つの3の倍数の和がどんな数であるかを説明する。

正答率 26.4%

〈全国と比べて正答率の低い問い〉

データの活用 〈知識・技能〉

- ⑤ ある学級の生徒40人のハンドボール投げの記録をまとめた度数分布表から、20m以上25m未満の階級の相対度数を求める。

正答率 28.9%

- ⑥ 結菜さんと太一さんは、3、6や12、15のような連続する2つの3の倍数の和がどんな数になるかを調べるために、次の計算をしました。

$$\begin{array}{ll} 3, 6 \text{ のとき} & 3 + 6 = 9 \\ 12, 15 \text{ のとき} & 12 + 15 = 27 \\ 30, 33 \text{ のとき} & 30 + 33 = 63 \end{array}$$

次の(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

- (2) 連続する2つの3の倍数の和は、9の倍数になるとは限らないことに気づいた二人は、連続する2つの3の倍数の和がどんな数になるかを調べることにしました。

そこで、二人は、 n を整数として、連続する2つの3の倍数を $3n$ 、 $3n+3$ と表してそれらの和を計算し、それぞれ次のように式を変形しました。

結菜さんの式の変形

$$\begin{aligned} & 3n + (3n + 3) \\ &= 3n + 3n + 3 \\ &= 6n + 3 \\ &= 3(2n + 1) \end{aligned}$$

太一さんの式の変形

$$\begin{aligned} & 3n + (3n + 3) \\ &= 3n + 3n + 3 \\ &= 6n + 3 \\ &= 2(3n + 1) + 1 \end{aligned}$$

結菜さんの式の変形の $3(2n+1)$ から、「連続する2つの3の倍数の和は、3の倍数である」ことがわかります。

太一さんの式の変形の $2(3n+1)+1$ から、連続する2つの3の倍数の和は、どんな数であるといえますか。「 は、 である。」という形で書きなさい。

- ⑤ 下の表は、ある学級の生徒40人のハンドボール投げの記録をまとめた度数分布表です。

ハンドボール投げの記録

階級(m)	度数(人)
以上 未満	
5 ~ 10	3
10 ~ 15	8
15 ~ 20	9
20 ~ 25	10
25 ~ 30	6
30 ~ 35	3
35 ~ 40	1
合計	40

20m以上25m未満の階級の相対度数を求めなさい。

正解

0.25

説明(例)

「連続する2つの3の倍数の和は、奇数である」

理 科

全国の平均正答率と比較して「同程度」の結果でした。

〈全国と比べて正答率の高い問い〉

エネルギーを柱とする領域〈知識・技能〉

- ◎③ (2) 抵抗に関する知識を、手掛かりに、身近な電気回路に抵抗がついている理由を選択する。

正答率 88.2%

〈全国と比べて正答率の低い問い〉

エネルギーを柱とする領域〈思考・判断・表現〉

- ③ (1) 設定した仮設が正しい場合の実験結果の予想を選択する。

正答率 24.2%

理科の授業で温度を学習し、教室に設置している温度計の仕組みに興味をもち、科学的に探究しています。
(1)、(2)の各問いに答えなさい。



【仮説】

図1の回路で実験を行ったとき、回路の中の湿度センサーには、オームの法則が成り立つ。

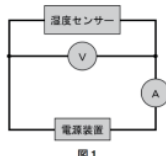


図1

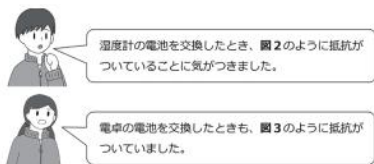


図2 湿度計の内部



図3 電卓の内部



正解

③ (1)

○ 電圧の大きさ (V)	0.5	1.0	1.5
電流の大きさ (mA)	1.0	1.5	2.0

○ 電圧の大きさ (V)	0.5	1.0	1.5
電流の大きさ (mA)	1.5	1.5	1.5

○ 電圧の大きさ (V)	0.5	1.0	1.5
電流の大きさ (mA)	0.5	1.0	1.5

○ 電圧の大きさ (V)	0.5	1.0	1.5
電流の大きさ (mA)	3.0	1.5	1.0

(2)

電流が流れすぎないようにする

中央中学校の取組

(①小中一貫教育の充実 ②授業改善 ③AIドリルの活用)

本校では、全国学力・学習状況調査やNRT標準学力検査の結果、7月に実施した教職員の中間反省・生徒アンケートをもとに「学校改善プラン」を策定し、生徒の学習や生活、授業の改善に向け、組織的・計画的に取組を進めます。本校生徒は部活動や放課後活動に熱心に取り組み、基礎・基本についてはおおむね定着している生徒が多いものの、身に付けたい資質・能力が不十分な生徒も少なくない状況にあります。

- ①小中一貫教育の取組を進め、系統的な指導・一貫した指導・相乗的、補完的な指導に努めます。学習規律スタンダードや教科系統表を用い、校区内で連携し「基礎・基本の確実な習得」に努めます。
- ②習熟度別少人数指導(数学)、チャレンジテスト等を有効に活用し、学習指導の改善に努めます。また、個別最適な学びの充実に向けて、ICTの効果的な活用を前提とした対話による価値交換のみならず、知識及び技能の徹底した反復により、授業改善を進めて参ります。
- ③昨年度より導入されているAIドリルを活用し、家庭学習支援の充実に努めます。また、学習者用コンピュータの活用や記録化されたデータをもとにした教育相談の実施など学習・生活習慣の改善を進めていきます。

部活動や放課後活動に熱心に取り組んでいる本校生徒ですが、学力向上を目指し、各種取組を推進させて参りますので、ご家庭でのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。